



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月2日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
コード番号 1730 URL <https://www.asofoam.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 044-422-2061

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,648	7.3	118		115		86	
2023年3月期第2四半期	1,777	3.5	79		74		53	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	25.39	
2023年3月期第2四半期	15.81	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,286	1,281	39.0
2023年3月期	3,102	1,395	45.0

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 1,281百万円 2023年3月期 1,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,730	4.4	10		15		10		2.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	3,420,000 株	2023年3月期	3,420,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	6,271 株	2023年3月期	6,271 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	3,413,729 株	2023年3月期2Q	3,413,745 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10
受注高、完成工事高及び繰越工事高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、アフターコロナへの転換に伴い行動規制が撤廃され、人流や消費活動に回復の兆しが見え始めるなど経済活動の正常化が進んだ一方、ウクライナ情勢の長期化による原材料・エネルギー価格の高騰や円安の進行を背景とした急激な物価上昇等により、先行き不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、政府建設投資、民間建設投資共に堅調に推移し、建設需要の底堅さを維持しているものの、建設資材とエネルギー価格の高騰や労働者不足による労務単価の高止まりなどにより、先行きについては予断を許さない深刻な状況が継続しております。

このような状況の下、当社は3か年中期経営計画の見直し目標達成に向け、営業と施工の効率化に取り組み、受注の獲得と施工能力の改善をはかってまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、受注高が2,204百万円（前年同四半期比18.2%増）と増加しましたが、大型工事の発注遅れや乗込み時期の当初予定からの遅れにより売上計上に結びつかず、売上高は1,648百万円（前年同四半期比7.3%減）となりました。

各段階の損益につきましては、建設資材価格の上昇による影響は軽微でありましたが、売上高の絶対額の不足により販管費を賄えず、営業損失△118百万円（前年同四半期は営業損失△79百万円）、経常損失△115百万円（前年同四半期は経常損失△74百万円）、四半期純損失△86百万円（前年同四半期は四半期純損失△53百万円）となりました。

主要な工事の状況は、次のとおりであります。

（気泡コンクリート工事）

受注高は、管路中詰工事において一部見込んでいた工事が工法変更により受注出来ず受注高が223百万円（前年同四半期比54.6%減）と減少したものの、軽量盛土工事において見込んでいた大型工事を受注したことで受注高が1,252百万円（前年同四半期比90.7%増）となり、空洞充填工事も受注が堅調に推移し受注高が443百万円（前年同四半期比80.1%増）と増加したことで、気泡コンクリート工事全体の受注高は1,919百万円（前年同四半期比37.5%増）となりました。

完成工事高につきましては、軽量盛土工事は645百万円（前年同四半期比10.3%増）と増加しましたが、管路中詰工事が262百万円（前年同四半期比33.1%減）、空洞充填工事が237百万円（前年同四半期比14.4%減）と減少したことで、気泡コンクリート工事全体の完成工事高は1,146百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

（地盤改良工事）

見込んでいた工事の発注遅れや価格競争の激化による失注もあり、受注高は285百万円（前年同四半期比39.1%減）となりました。

完成工事高につきましては、受注高は減少したものの前事業年度からの繰越工事があったことから491百万円（前年同四半期比3.9%減）となりました。

なお、当社の主たる事業の特徴として、完成工事高の割合が下半期に偏るといった傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ184百万円増加し3,286百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が210百万円減少しましたが、完成工事未収入金及び契約資産が211百万円、受取手形が105百万円、電子記録債権が46百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ297百万円増加し2,004百万円となりました。その主な要因としましては、未払金が32百万円減少したものの電子記録債務が136百万円、借入金が91百万円、工事未払金が76百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ113百万円減少し1,281百万円となりました。その主な要因としましては、当第2四半期累計期間に四半期純損失を計上したこと、配当金の支払いをしたことにより利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動に使用した資金は222百万円（前年同四半期は48百万円の使用）となりました。これは主に、税引前四半期純損失△119百万円の計上と減価償却費45百万円の計上、仕入債務195百万円の増加、売上債権及び契約資産363百

万円の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は38百万円(前年同四半期は103百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は51百万円(前年同四半期は78百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入200百万円、長期借入金の返済による支出108百万円などによるものであります。

これにより当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の四半期末残高は、前事業年度末に比べ210百万円減少し、588百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年10月27日に公表しました2024年3月期通期の業績予想について、変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	798,394	588,112
受取手形	26,223	131,408
電子記録債権	147,613	194,381
完成工事未収入金	250,026	342,785
売掛金	3,757	3,789
契約資産	121,997	240,693
未収還付法人税等	159	-
未成工事支出金	-	372
原材料及び貯蔵品	73,099	74,786
前払費用	18,313	16,534
その他	6,330	2,234
流動資産合計	1,445,916	1,595,097
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	38,958	39,405
構築物（純額）	1,256	1,111
機械及び装置（純額）	194,028	196,241
車両運搬具（純額）	94	80
工具、器具及び備品（純額）	16,251	18,008
土地	1,100,858	1,100,858
リース資産（純額）	23,512	19,251
有形固定資産合計	1,374,960	1,374,957
無形固定資産		
商標権	550	517
ソフトウェア	20,771	17,959
電話加入権	2,350	2,350
ソフトウェア仮勘定	2,877	-
無形固定資産合計	26,549	20,827
投資その他の資産		
投資有価証券	27,251	37,819
関係会社出資金	36,668	36,668
長期前払費用	2,249	1,824
繰延税金資産	107,457	138,193
敷金及び保証金	13,134	13,002
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△15,415	△15,415
投資その他の資産合計	254,850	295,598
固定資産合計	1,656,361	1,691,383
資産合計	3,102,278	3,286,481

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	97,264	109,705
電子記録債務	241,234	377,994
工事未払金	232,542	308,807
1年内返済予定の長期借入金	188,644	195,328
リース債務	13,092	14,035
未払金	102,932	70,135
未払費用	4,362	6,970
未払法人税等	7,061	4,747
未払消費税等	15,121	6,136
未成工事受入金	18,450	17,693
賞与引当金	24,622	36,811
その他	-	4,082
流動負債合計	945,328	1,152,447
固定負債		
長期借入金	446,875	531,198
リース債務	22,353	15,718
退職給付引当金	245,073	254,549
役員退職慰労引当金	47,285	50,640
固定負債合計	761,588	852,106
負債合計	1,706,917	2,004,553
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	885,000	885,000
固定資産圧縮積立金	485	432
繰越利益剰余金	95,454	△25,318
利益剰余金合計	1,004,990	884,163
自己株式	△1,572	△1,572
株主資本合計	1,393,017	1,272,190
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,343	9,736
評価・換算差額等合計	2,343	9,736
純資産合計	1,395,360	1,281,927
負債純資産合計	3,102,278	3,286,481

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	1,777,561	1,648,392
完成工事高	1,766,682	1,637,194
商品売上高	10,879	11,198
売上原価	1,495,888	1,394,436
完成工事原価	1,487,841	1,388,534
商品売上原価	8,047	5,901
売上総利益	281,672	253,955
完成工事総利益	278,840	248,659
商品売上総利益	2,831	5,296
販売費及び一般管理費		
役員報酬	27,821	27,973
従業員給料手当	104,514	108,609
賞与引当金繰入額	21,891	21,917
退職金	1,562	-
退職給付費用	7,337	6,796
役員退職慰労引当金繰入額	3,387	3,354
法定福利費	22,424	23,899
福利厚生費	1,459	1,221
修繕維持費	8,665	8,068
事務用品費	2,193	2,249
通信交通費	27,066	31,049
動力用水光熱費	3,744	3,311
調査研究費	27,279	25,341
広告宣伝費	7,700	7,351
交際費	4,754	4,443
地代家賃	18,096	17,591
減価償却費	8,642	9,135
租税公課	11,094	12,027
保険料	2,184	2,205
雑費	49,671	55,784
販売費及び一般管理費合計	361,492	372,334
営業損失(△)	△79,819	△118,378

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業外収益		
受取利息	2	2
受取手数料	143	127
受取配当金	4,123	596
為替差益	131	-
受取技術料	4,080	5,224
雑収入	526	945
営業外収益合計	9,007	6,896
営業外費用		
支払利息	3,089	2,913
為替差損	-	31
支払技術料	-	261
雑支出	406	355
営業外費用合計	3,495	3,562
経常損失(△)	△74,307	△115,044
特別損失		
固定資産除却損	0	2,616
損害賠償金	-	1,859
特別損失合計	0	4,475
税引前四半期純損失(△)	△74,307	△119,519
法人税、住民税及び事業税	1,080	1,080
法人税等調整額	△21,401	△33,910
法人税等合計	△20,320	△32,830
四半期純損失(△)	△53,986	△86,689

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△74,307	△119,519
減価償却費	47,877	45,671
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	306	9,475
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,747	12,189
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,387	3,354
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	2,715	-
受取利息及び受取配当金	△4,125	△599
支払利息	3,089	2,913
為替差損益 (△は益)	△131	31
固定資産除却損	0	2,616
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△145,804	△363,439
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△12,480	△372
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△15,630	△1,687
仕入債務の増減額 (△は減少)	92,653	195,146
未払金の増減額 (△は減少)	14,121	△7,224
未収消費税等の増減額 (△は増加)	7,667	-
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,171	△8,298
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△3,846	△756
その他	7,355	8,558
小計	△63,235	△221,939
利息及び配当金の受取額	532	4,119
利息の支払額	△3,377	△3,134
法人税等の支払額	△1,080	△2,161
法人税等の還付額	18,529	159
営業活動によるキャッシュ・フロー	△48,633	△222,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,718	△38,582
無形固定資産の取得による支出	△21,075	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,793	△38,582
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△114,652	△108,993
リース債務の返済による支出	△6,850	△5,692
自己株式の取得による支出	△19	-
配当金の支払額	-	△34,056
財務活動によるキャッシュ・フロー	78,477	51,257
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△73,949	△210,282
現金及び現金同等物の期首残高	730,184	798,394
現金及び現金同等物の四半期末残高	656,234	588,112

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,395,950	74.9	1,919,503	87.1	2,769,255	74.7
地盤改良工事	468,601	25.1	285,278	12.9	937,051	25.3
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,864,551	100.0	2,204,781	100.0	3,706,307	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,255,459	71.1	1,146,069	70.0	2,578,013	72.6
地盤改良工事	511,222	28.9	491,124	30.0	972,063	27.4
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,766,682	100.0	1,637,194	100.0	3,550,076	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第2四半期累計期間末 2022年9月30日		当第2四半期累計期間末 2023年9月30日		前事業年度末 2022年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,066,968	82.9	1,891,154	98.8	1,117,720	83.0
地盤改良工事	220,787	17.1	22,550	1.2	228,397	17.0
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,287,756	100.0	1,913,704	100.0	1,346,117	100.0

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当四半期受注高にその増減額を含んでおります。したがって、当四半期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 当四半期末繰越工事高は（前事業年度末繰越工事高+当四半期受注工事高-当四半期完成工事高）に一致しております。